

(仮称)北九州市産業振興未来戦略の策定について

1 戦略策定の意義

- (1) 北九州市の経済を再起動させていくため、まずデータ分析に基づき、本市の産業に関する現状や課題を把握し、今後の産業振興のあり方を議論
- (2) 未来に向けて成長していくためには、これまでと異なる新たな発想が重要であり、時代の流れや世界の動きに合わせた産業政策の変革が必要
- (3) その指針として、産業の未来のビジョンを示す新たな産業振興戦略を策定

2 戦略策定までの進め方

(1) 客観的な指標やデータの分析

- ・基礎データの分析（人口、市内総生産、産業動向、労働生産性、所得、雇用など）
- ・未来産業（次世代自動車、半導体、宇宙など）のポテンシャル調査など

(2) 外部の有識者から専門的な知見に基づく意見の聴取

- ・有識者会議（未来産業創造会議）（別紙1、2）
 - ⇒地元企業、成長分野の企業、経済・金融専門家、商工会議所、スタートアップなど第一線で活躍する有識者から意見を聴取
 - ⇒その下に、「未来産業、誘致・物流、スタートアップ」「中小企業振興」「商業・サービス産業、観光・MICE」「人材確保・育成」の4つのワーキンググループを設置し、より専門的な議論を行う予定

3 今後のスケジュール（案）

- (1) 第1回未来産業創造会議（R5年7月28日（金））
- (2) 第2回未来産業創造会議（R5年11月初旬頃）
 - ・ワーキンググループを設置
- (3) 第3回未来産業創造会議（R5年12月下旬頃）
 - ・戦略素案の提示
- (4) パブリックコメント（R6年2月頃）
- (5) 戦略策定（R6年3月頃）

(仮称) 北九州市産業振興未来戦略の検討フレーム

北九州市未来産業創造会議

【検討委員会】

- ・ 協議内容：北九州市の目指すべき姿、ポテンシャル、重点施策 等
- ・ 役割：幅広く自由に意見交換
- ・ メンバー：有識者
(地元企業、成長分野の企業、経済・金融専門家、商工会議所 等)
- ・ 回数：3回程度

個別検討 & 取組案

WG

未来産業 (次世代自動車、半導体、宇宙等)
誘致・物流、スタートアップ

WG

中小企業振興

WG

商業・サービス産業
観光・MICE (ホテル誘致含む)

WG

人材確保・育成

北九州市未来産業創造会議 構成員

	氏名	所属・役職
1	小笠原 浩 ◎	株式会社安川電機 代表取締役会長
2	田中 亮一郎 ○	北九州商工会議所 副会頭 (第一交通産業株式会社 代表取締役社長)
3	青木 睦子	ハイツテック株式会社 代表取締役社長
4	上田 康弘	株式会社日本マイクロニクス 社外取締役
5	遠藤 直人	株式会社YE DIGITAL 代表取締役会長
6	川口 千恵子	熱産ヒート株式会社 代表取締役社長
7	郷田 郁子	株式会社VIコンサルティング 代表取締役
8	下岡 純一郎	株式会社クアンド 代表取締役CEO
9	田口 一成	株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役社長
10	都築 明寿香	学校法人都築育英学園 理事長
11	寺山 大右	日本銀行北九州支店 支店長
12	永崎 将利	Space BD株式会社 代表取締役社長
13	秦 孝之	日産自動車株式会社 専務執行役員 (北九州市顧問)
14	林 良祐	TOTO株式会社 取締役専務執行役員
15	古長 由里子	日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社 九州DXセンター長
16	松本 茂樹	松本工業株式会社 代表取締役社長CEO

※合計16名 敬称略五十音順

◎：座長 ○：副座長